

熊本で、有機農業での新規就農を目指す方

熊本県有機農業者養成塾研修生募集

2013年3月

特定非営利活動法人 熊本県有機農業研究会

熊本県内で、有機農業を実践したいと希望される方々に実践的な有機農業研修を行い、有機農業での新規就農者を養成・確保する目的で、「熊本県有機農業者養成塾」を実施します。本気で就農を目指す方を有機農業のプロが応援します。熱い思い入れと覚悟を持って有機農業の世界に飛び込もうというあなた、ぜひご応募ください。

1. **実施主体**：特定非営利活動法人 熊本県有機農業研究会
2. **募集期間**：2013年3月18日（月）～4月30日（火）
3. **募集対象者**：熊本県内において新たに有機農業をめざす者で次の条件を満たす者

① 年齢 18歳～55歳

4. **募集人員**：3～4名程度

5. **研修期間**：2013年6月1日～2014年5月31日

6. **研修内容**

- ① 有機農業実習（有機農家等での栽培技術、農業経営、生活、農村文化など）
- ② 集合研修（座学：熊本県有機農業研究会・熊本県等が実施する有機農業の基礎知識・実践講和、加工・販売等に関する研修、農業経営基礎、就農計画立案指導など）
- ③ 地域組織との交流研修（市町村・JAなど）



7. **研修受講費用**：月額 20,000円

8. **応募方法**：熊本県有機農業研究会まで応募書類を提出ください。

※ 応募書類とともに、「仮研修（体験研修）申込書」も提出ください。

当会のホームページにアップしている「受入農家一覧」を見て、研修希望先を選択ください。（「中村家」以外からお選びください）

9. **選考方法**

- ① 書類選考：書類選考後、「養成塾説明会」の案内を差し上げます。
- ② 2週間の仮研修（1週間×2軒での体験研修を行っていただきます。）
※ 仮研修（次ページ参照）については、研修受講費用の支払いは必要ありません。
- ③ 仮研修終了後、選考会議・面接審査を実施し決定します。

10. **申し込み・お問い合わせ先**

NPO法人熊本県有機農業研究会（〒861-8028 熊本市東区新南部2丁目5番13号）

TEL:096-223-6771 FAX:096-223-6772 E-mail:info@kumayuken.org

仮研修（体験研修）について

- ① 就農を目指した農業研修を始めるにあたり、農業や、農家の暮らしの実際に触れ、ご自身、また受入農家はその適性等を判断する一つの機会として設けています。
- ② 2013年度「養成塾」の応募にあたっては、この「仮研修」の申込みが必須です。
- ③ 仮研修の期間は、2軒の農家で各1週間、トータルで2週間に満たすことが必要です。
- ④ 仮研修期間については、食事や通いに必要な交通費等は自己負担です。

この「養成塾」（本研修）は、有機農業での自立就農（有機農業のプロ）を本気で目指す方々のための研修です。ちょっと有機農業を体験してみたい、かじってみたいという方向けの講座ではありません。

有機農業に対する自分の気持ちや体力などを確かめ、本研修に臨む覚悟を見定めるため、この仮研修にじっくり取り組んでください。

- ※「仮研修（体験研修）申込書」には、4ヶ所まで希望研修先を記入できるようになっています。できるだけ第1、第2希望に添えるようにしますが、申込者の希望が重複する場合は、こちらで調整させていただきます。
(受入農家一覧の中から、中村さん以外のところから体験研修先をお選びください。)

- ※ 仮研修（体験研修）は、5月13日（月）～5月25日（土）の予定です。

熊本県より「就農準備研修機関」に認定されました

熊本県有機農業研究会は、2012年度より実施している「青年就農給付金事業」の準備型において、給付金の給付対象となる就農準備研修を実施する研修機関（「就農準備研修機関」）に認定されました。したがって、当「養成塾」で研修を受ける研修生（のうち、年齢等の個人に係る申請条件を満たす者）は、「青年就農給付金（準備型）」の申請を行うことができます。

「青年就農給付金（準備型）」とは、青年就農人口の増加を目的に2012年度より国が実施する就農支援事業で、熊本県においては、県が認定した研修機関において研修を受ける者のうち、下記のような要件を満たす者に年間150万円の給付金を給付する事業です。

主な要件は、1）就農予定時の年齢が原則45歳未満であること、2）独立・自営就農または雇用就農を目指すこと、3）常勤の雇用契約を締結していないことなどですが、研修終了後の就農状況等によっては返還を求められる場合もあり、詳しくは「応募者説明会」にて説明します。

養成塾では、受入農家での実地研修や、座学等の集合研修による有機農業の習得はもとより、研修中の地域との関係作りや、研修修了後の農地・機械・施設等に関する相談をはじめとするアフターフォローを行い、プロ農家としての自立就農までを、有機農業を実践し、広げる仲間としてサポートします。